



リサイクル分取HPLC
LaboACE LC-5060

シリカ系カラムで分離困難な化合物の分離例 4

Keyword:

GPCカラム、SECカラム、サイズ排除分離、リサイクル分取

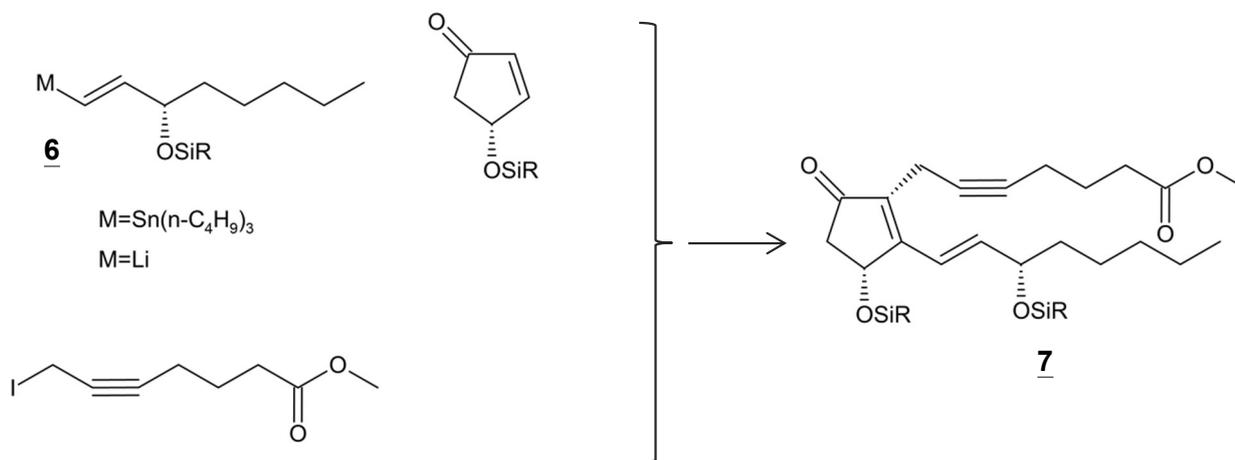
緒言

シリカ系充填剤に対して不安定な化合物や、TLCで分離が困難だと判断された化合物の分離検討の際、GPCカラム (SECカラム) とリサイクル分取HPLCの組み合わせは、有効な分離手段となる場合が多い。当社製リサイクル分取HPLCをご愛用頂いている先生方の実試料の分離事例をご紹介します。

実験・結果

プロスタグランジンの合成中である 6 は、6 及び下記の化合物とを反応させることにより合成されている。

反応後、未反応の 6 と目的物である 7 との分離は、TLC では極めて困難であった。そこで、GPCカラムによる分離を試みた。



結論

JAIGEL-1H, JAIGEL-2H 各 1 本を直列つなぎで使用し、移動相にクロロホルムを用いたところ、リサイクル分析をすることなく、1 サイクルのみで分離することができたと報告されている。

References

Yasushi Morita, Masaaki Suzuki and Ryoji Noyori, *J. of Org. Chem.*, Vol. 54, No.8, pp 1785-1787 (1989)